北海道南幌高等学校だより　校訓「自主　自律」　平成30年度［第10号］　1月31日発行

南高不落

北海道南幌高等学校
空知郡南幌町元町3丁目2番1号
電話　011-378-2248　　ＦＡＸ　011-378-2629
http:// www. nanporo. hokkaido-c. ed. jp

“往者は諫(いさ)むべからず、来者(らいしや)はなお追(お)うべし”

校長　黒　田　　治

平成最後の新しい年を迎え、保護者や地域の皆様方には2019年もこれまでと変わらない本校教育活動に対する深い御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。昨年中は、保護者の皆様と地域の皆様に支えられ、本校の教育活動を心強く執り行うことができたことに感謝申し上げます。

さて、１月２１日(月)の始業式の日は、朝から猛吹雪に見舞われ車での移動も危険を伴うほどの天候にも拘わらず、生徒の多くが元気に登校し始業式を執り行うことができました。波乱の初日ではありましたが、無事に2019年の3学期のスタートを切ることができました。

冬休み中の生徒のいない校舎を歩いていると、静寂の中を自分の靴音だけが聞こえ、廊下に差す日差しは寒々しく、何かモノトーンの無機質な世界を歩いている錯覚さえ覚えました。校舎を一回りして校長室に戻った時、やはり学校は間違いなく生徒が主役であり、生き生きとした生徒がいて、はじめて「学校」と言えると改めて思いました。生徒数が少なくとも元気に夢を語る生徒がいる限り、そこは立派な「学校」であり未来があると信じています。

冬休みが明けて登校後の朝の教室の風景は、スマホをイヤホーンで聞いている男子生徒、向い合せになってけらけら笑いながら話している女子生徒、プリントを広げて勉強している生徒など様々ですが、教室に息が吹き返った気がします。また他の学年のクラスを覗くと、ラジエターの傍で暖を取っている生徒、スマホで音楽を聴いている生徒や談笑している生徒など、登校してきた生徒たちを見ているとほのぼのとしてほっこりとさせられます。

座席数が少なくとも、そこに生徒の生き生きとした活動や笑顔があり、互いに前に進もうとするやる気や元気の源となるパワーがもてる空間が、教室であり学校だと思います。間違いなく学校は生徒たちのものであり、そこには生徒の数だけ夢や希望があり、生徒一人ひとりが夢を語り合える場であって欲しいと思っています。

いよいよあと1ヶ月で卒業式を迎えます。特に３年生の保護者の方は、これまでの１８年間のいろいろな想いが脳裏を駆け巡ってくることでしょう。子どもたちはいつの間にか心も体もすっかり逞しさを増して、４月からは自立して巣立って行くことになります。

３年生諸君は、この家庭学習期間で「今にしかできないこと、今のうちにやるべきこと」を後悔しないように取り組むとともに、親への感謝の気持ちを行動に移して、今できる恩返しをして卒業式を迎えて欲しいと思います。そして、未来をしっかり見つめて目標を定め、新たな世界へ自信をもって羽ばたいていけるように万全を期して欲しいと思います。

在校生の皆さんは、先輩たちのこれまでの素晴らしい功績を引き継ぎ、「後は任せてください」と言えるように、一つずつ先輩になる自覚と責任をもって、これから胸張って行動していってほしいと思います。

生徒の皆さんに、ことわざを１つ紹介します。

「往者は諫(いさ)むべからず、来者はなお追うべし」という、ことわざです。これは、「過ぎ去ったことは元に戻すことはできないが、未来のことはこれからの努力次第で何とでもなる」という意味です。生徒の皆さんには3学期の始業式でお話ししましたが、夢実現に向け「諦めない心」で努力することを、年の初めに当たって決意を新たにして欲しいと思います。

生徒たちは着実に成長しています。でも、未だ自分の力に気付かずその力を発揮できていない生徒ばかりです。その力や才能を引き出し夢や希望を叶えるために、保護者の皆様と共に、教職員一同努力して参る所存ですので、2019年も昨年以上に御支援と御協力のほどよろしくお願い致します。

［命の大切さを学ぶ教室］～交通事故の怖さを体感

１月２２日に本校視聴覚教室で「命の大切さを学ぶ教室」が行われ、地元南幌町在住で、過去にお子様を交通事故で亡くされたご遺族の方のお話を聞く機会を得ました。生徒は真剣な表情で耳を傾けていました。保護者の皆様におかれましても、ご家庭で命の大切さについて話題にしていただき、交通安全と日常の有り難さを見直して欲しいと思います。

【感想　２年Ａ組 黒島春翔 君】普段交通事故の記事やニュースを目にしたりするが、本当に事故に遭われた方の話を聞くと、テレビやスマホからでは伝わってこない悲しさや今まで大変だったことが伝わってきて、本当に人一人の命でも重いのだということが分かった。

今はまだ被害者にしかならない立場だが、あと一年もすれば自分も加害者になり得る立場になるとしたら、もし自分が車を運転する時は安全運転を心がけようと思った。

本校の進路決定状況について

３年生の皆さんは進路実現へ向けてよく頑張りました。１・２年生も先輩に続いて欲しいと思います。保護者の皆様におかれましても、今からお子様と充分に進路希望について話し合いを進めていただければと思います。なお１月末現在での進路決定状況は次のとおりです。

◎進学合格先

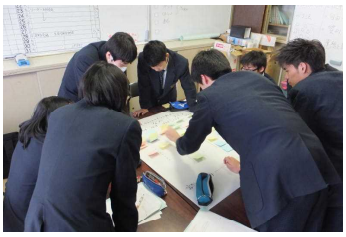
北海道情報大学
北星学園大学短期大学
北海道介護福祉学校　　北海道情報専門学校　　北海道立札幌高等技術専門学院（２名）
経専北海道どうぶつ専門学校　　修学院札幌調理専門学校

◎就職内定先

トップワーク株式会社（２名）　　株式会社鉄筋ＰＣ　　ＵＤトラックス北海道株式会社
株式会社エンパイアー

リーダー研修会～学校の中心となって

１月末に３日間の日程で生徒会執行部の生徒によるリーダー研修会が行われました。来年度へ向けて学校行事等様々な場面で８名が学校の中心となります。保護者の皆様からもご支援の程よろしくお願いいたします。



２月行事予定

１日（金）３学年家庭学習期間開始～２７日まで
　　２年模擬面接
４日（月）１・２年進路演習
１４日（木）～１８日（月）１・２年学年末試験
２７日（水）１・２年校歌練習
２８日（木）卒業式式場設営　卒業式予行　同窓会入会式

「南幌高校学校安心メール」

災害等に関わる緊急の連絡など、学校から保護者の皆様にお伝えする際のメールです。お手持ちのスマートフォン等から、下記のアドレスへ件名に一文字を入れた空メールを送信し、手続きをお願いいたします。

【nanp@ansin-anzen.jp】